

公表

令和7年度 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ラポール発達教室Advance			
○保護者評価実施期間	2025年11月17日		～	2025年12月15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	60	(回答者数)	47
○従業者評価実施期間	2025年11月17日		～	2025年12月15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数)	9
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 10日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	多くの保護者から「こどもの特性に応じた専門性のある支援が受けられている」との回答をいただいている。職員配置についても「手厚い」「丁寧な関わり」との意見が多く、専門性の高さが強みとなっている。	行動観察や必要に応じた検査を通してお子様の特性を把握し、パーテーションの活用や視覚的に分かりやすい構造化など、個々の特性に応じた支援を行っている。また、有資格者を配置し、職員間での会議や研修を通して専門性の向上に努めている。	今後も多職種で連携し、個別支援計画に基づいた専門性の高い支援を継続する。また、同系列の事業所間にも専門職が配置されており、チームとして組織化されているため、必要に応じて多職種で協議し、より専門性を活かした支援をしていきたいと考える。
2	「こどもが安心して通所している」「通所を楽しみにしている」との回答が多く、環境構造化や信頼関係づくりが強みとなっている。	お子様が安心して活動に参加できるよう、担当療育者との信頼関係を大切にし、見通しを持てるよう視覚的に分かりやすい支援を行っている。生活空間の清潔さにも配慮し、活動後の消毒や環境整備を徹底している。	今後も視覚的に分かりやすい支援の充実化を図り、成長段階の把握に努めながら、お子様が安心して自発的に取り組める環境づくりを継続したい。
3	保護者との情報共有が丁寧で「毎回内容を伝えてくれる」「共通理解ができている」との評価が多い。	送迎時にその日の療育での様子を丁寧に伝え、必要に応じて相談の場を設けている。また、動画をリアルタイムでご覧いただきながら相談援助できる場を設け、保護者と情報共有できる機会を増やしている。	家族支援や子育てサポートなどの制度を活用していただき、より情報共有できる場を設け、保護者がより相談しやすい環境を整えていきたいと考える。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域のこどもとの交流機会が少ないとの回答が多く、地域参加の機会が十分に確保できていないことが課題と思われる。	地域での社会参加は重要だと考えるが、集団生活に苦手さを持つお子様が多いことから、地域社会に参加できるようにお子様の特性に合わせた環境の中で安全で安心できる支援に努めていることが要因と思われる。	保護者の意向を踏まえながら、保育所等訪問支援や関係機関連携制度を活用し、間接的な形でも地域社会とのつながりを持ち、将来的に地域での社会参加ができるよう支援していきたいと考える。
2	安全計画委員会を設置し、委員会が立てた計画に沿って毎月1回、防犯、非常災害の発生に備えてお子様と共に訓練を行っており、職員は、実際に避難場所までのルートを把握できるように歩いて確認し、避難に備えているが安全計画やマニュアル類の周知が十分に届いていないとの意見があった。	現在もホームページ上や通信などで周知に努めているが、リアルタイムな情報発信ができていないことが周知度が低い要因と思われる。	ホームページ・ブログでの発信に加え、送迎時の口頭説明や紙面での案内など、複数の手段で周知を強化している。今後は、避難訓練や安全点検の様子を動画や写真で発信するなど、より分かりやすい情報提供に努めたい。
3			

公表

令和7年度 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	ラポール発達教室Advance
------	-----------------

公表日 2026 年 3 月 26 日

利用児童数 60 回収数 47

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない			
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	44	3			・本人の適度なスペースです。	ガイドラインでは15畳以上を推奨されておりますが、アドバンスでは20畳確保しております。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	44	2		1	・スタッフさんが多く、いつも手厚いと感じています。 ・ありがたいです。 ・基準以上の配置だからこそ手厚い支援や、丁寧な関わりだと日頃から感じています。 ・必要時、2名で行ってもらいありがとうございます。	有資格者を配置しインクルーシブの視点で専門的にお子様の療育を行えるように努めております。 職員一同、お子様の笑顔を決やさないよう尽力いたします。	
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	45			2			お子様ひとり、一人の特性に応じてパーソナライズした活用や部屋の大きさ、視覚的に分かりやすくするなど配慮しながら活動を行っております。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	45			2	・職員の間も清潔感があるので、大変素晴らしいです。	療育者の身だしなみがお子様の見本となれるよう今後も務めてまいります。また、生活空間では、活動毎に使用した机、椅子またおもちゃ、教材等はアルコール消毒しており、トイレ、ドアノブ等も一日数回拭いて清潔な空間を保っております。	
適切な支援の提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	46	1			・その専門性の知識を親も学びたい。	療育方針にご理解いただき、ありがとうございます。今後も専門職員や職員間での会議を通してお子様の発達に合わせた最善の療育を提供できるよう努めてまいります。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	45	1		1		ホームページの「お知らせ」欄に掲載しております。ぜひ、ご覧ください。	
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	46	1			・ニーズに合わせて組み直してくださるところと、基礎をしっかりと大事にして育ててくださるところと、どちらも大切にいただいているので、安心して相談できおまかせできています。	担当者だけでなく多職種が連携して、お子様の個別支援計画をインクルーシブの視点で検討し作成しています。今後とも子ども達に必要な支援を職員一同考えていきたいと思っております。また、職員がインクルーシブの視点でお子様を把握するためのスキルを深めていけるよう定期的に事業内での研修や外部研修を受け、職員の質の向上を今後も図ります。	
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	46		1				
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	46			1			
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	46			1			個々のお子様の発達に応じた内容を職員間で考え、その時に最善の療育に努めております。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	17	6	4	20	・個別で通っているのでわかりかねます。 ・個別だから無いのだと思っています。	地域交流する機会は持っていませんが、保護者のご意向を聞きながら関係機関連絡調整や保育所等訪問などを活用して地域など社会生活につなげる支援に努めています。	
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	47						
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	46			1	・毎回教えていただいているので何をやっているか分かりやすいです。		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	42	2		3	・もっと機会を増やしてほしい。 ・行われてはいますが、平日実施で、共働きの身では参加が難しいです。 ・父と母で参加できるペアレントトレーニングに参加してみたいです。	ご希望者を対象に本年度は「学齢期からの取り組み」についてや「卒後の障害福祉サービスの進路」などの講座を開講させていただきました。研修や情報共有の場を設けていただきました。	
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	45	2			・毎回内容を伝えていただいているので分かりやすくてありがたいです。 ・不調なども多くありますが都度聞いて下さり共通理解出来ていると感じます。	道路上で送迎時はお子様の様子をお知らせする時間が短く大変心苦しく思っております。家	

保護者への説明等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	44	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・もっと助言欲しいです。 ・駐車スペースがないため、残念ながら最近では利用できておりません。 ・動画の確認、事業所からの評価を聞いた後、保護者の意見やヒアリングを求められることなく終了した。 	<p>族支援（事業所内にて相談）、子育てサポートを随時、受け付けております。相談方法についても柔軟に対応させて頂きたいと考えておりますので、お気軽にご相談下さい。</p>
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	43	3	1	<ul style="list-style-type: none"> ・時間の変更を求められた際、変更理由を一切説明されることがなかった。 	<p>説明不足になってしまい申し訳ありませんでした。長期休職などでは、グループ療育を含め、ご希望を確認しながら時間を変更する場合がございます。不明確な状況でご協力を賜りましたこと感謝申し上げます。</p>
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	44	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・きょうだい向けのイベントはよくわかりません。 ・11月の講座について知りたい。きょうだい児への影響や支援などの研修があったら行きたい。 	<p>本年度は父母の会で就学相談会の開催や就学期の取り組みなどお子様の将来を見据えた講座などを開催いたしました。今後も父母の会と連携して企画してまいります。</p>
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	44	1	2	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもも親も相談内容に応じて対応していただき、安心して通所することができています。 ・先生の交代、一か月程度前から知りたいたい。親としては担当者が変わることが不安でしたし、子と先生との信頼関係もゆらくと思います。 	<p>説明不足になり、申し訳ありませんでした。私どもはお子様一人ひとりの特性や発達段階を丁寧に把握し、その子に合った環境や関わり方を大切にしています。そのため、お子様の成長に合わせて、多くの人の関わりの中で社会性やコミュニケーション能力が育まれるよう担当者を軸にチーム支援を行っております。今後もお子様にとってより良い支援となるよう努めてまいります。</p>
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	43	3	1	<ul style="list-style-type: none"> ・いつもありがとうございます。 ・最初から安心した様子でこちらも助かりました。 ・いつもていねいに聞いてくれます。 	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	42	3	2	<ul style="list-style-type: none"> ・SNSをほぼ見ていないので分からない。 ・ホームページ・SNSは知りませんでした。 	<p>通信の発行、ホームページ、ブログ等で事業所の様子や取り組み等の発信を行っておりますので、ぜひ御覧下さい。</p>
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	46			未回答1	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	38	1	8	<ul style="list-style-type: none"> ・よく知らなかった（聞いていたかもしれない？） 	<p>安全計画、虐待防止、BCP委員会を設置し、指針やマニュアルを作成しております。それに基づいて研修や訓練を行っております。保護者の皆様にはホームページやブログ等でお知らせしておりますのでぜひ、ご覧ください。</p>
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	40	1	6		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	44		3		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	41	1	5		<p>事故につながらないよう、身体拘束指針に従い、腕や身体を支えた場合には報告を差し上げております。また、事故防止のため、ヒヤリハットの記入をしております。</p>
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	46		1	<ul style="list-style-type: none"> ・いつもありがとうございます。 ・最初から安心した様子でこちらも助かりました。 	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	44		1	2	<ul style="list-style-type: none"> ・グループでの遊びについて「今日は何かな」と楽しみにしています。 ・毎週楽しみにしている様子がありました。 ・毎週大変楽しみにしています。 ・毎週前日から「明日楽しみー」と楽しみにしています。 ・今まで一度も嫌がることなく、むしろ楽しみにしており、本人の好みに合わせてプログラムを組んでくださっているのを感じています。ありがとうございます。 ・言葉がないので分かりづらいですが二〇二〇行く時もあるので安心して通所しています。 ・いつも本当にありがとうございます！

	<p>29 事業所の支援に満足していますか。</p>	<p>45</p>		<p>2</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ラポールさんはとてもスケジュールも早く先生とのやりとりもスムーズで素敵です。ありがとうございます。 ・いつもていねいにご支援頂きありがとうございます。 ・もっと相談（お話）できると嬉しい。 ・感謝がありません！ 	<p>これからも、お子様が活動を楽しみ、時には少し挑戦しながら成長していけるよう、職員一同力を尽くしてまいります。</p>
--	----------------------------	-----------	--	----------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------

公表 令和7年度 事業所における自己評価結果

事業所名		ラポール発達教室Advance				公表日	2026 年 3 月 26 日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	9				
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	9				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	9				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	9				
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	9				
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	9				
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9				
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	9				
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	9				
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	9				
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	9				
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	9				
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	9				
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	9				
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	9				
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	9				
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	9				

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	9			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	9			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	9			
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	9			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	9			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ、支援を行っているか。	9			
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	9			
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	9			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	9			
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	9			
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	9			
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	9			
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	9			
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	9			
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	9			
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	9			
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	9			
関	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	9			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	9			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	9			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	9			

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	9			
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	9			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	9			
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	9			
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	9			
非常時等の対応	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	9			
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	9			
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	9			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	9			
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	9			
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	9			
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	9			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	9			
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	9			
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	9			